

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	陳 情 第 1 0 3 号		
件 名	鳥屋野潟南部大型店 9 店舗開発について		
要 旨	2028 年 4 月、世界第 3 位の小売業がオープンしそうです。駐車場 2,852 台、2025 年 8 月より整地の準備を開始予定。根本的な渋滞緩和等の対応が何も公表されていません。周辺の病院、消防施設、スポーツ施設で渋滞が発生。対策が後回し。施設・店舗優先なんて危険、立ち止まってみませんか。本当に必要でしょうか。新潟市は賛成、県知事は懸念を表明されました。 2025 年 3 月に新潟テルサで説明会が開催され、出席者は 10 名以下。県の担当者になぜテルサだけの開催なのか、東区、江南区、西区、中央区等で説明会を開催しない理由を聞いたら、商業振興課よりテルサのみで開催と文書の提出があったと言う。他地区でも要望、要請があれば、開催は可能だったと言われました。しかし、これから県の条例に基づく他地区での説明会は、市から申請があれば考慮すると言うけれど、個人的には、間に合わないかもしれない。8 月に工事に着手するから、市の行為は非常に残念です。 オープンすると、中小の商店街、古町地区、付近のイオン、ムサシの今後が心配です。青春の町、老若男女の町、安心安全で持続可能な町、私は大好きです。価格破壊、ディスカウント、賛成です。骨太方針に規制緩和、何でもありには反対です。数百億円の売上げ見込みだと思いますが、関連中小企業の倒産、縮小が心配。新潟市なのに県の条例が強く先行しています。周辺施設の緊急時等の道路の安全、渋滞緩和策を確保してから工事に着手してほしい。所管課は市民の意見を聞く気など全くない。各区や図書館、出先機関、何もしていない。 (次頁につづく)		
付 託 年月日 委員会	令和 7 年 6 月 13 日	第 1 項 第 2 項 第 3 項	環境建設常任委員会 } 文教経済常任委員会
受 理	令和 7 年 5 月 7 日	第 64 号	

	よって下記のことを陳情いたします。 記 1 病院、消防、スポーツ施設の渋滞緩和を最優先とすることが決まるまで、開店を認めないこと。 2 東区、江南区、中央区等で住民説明会を早急に開催すること。 3 大型店より地域の中小企業の育成をすること。
--	---